



センターマルチゲージ

CMG-500

取扱説明書

このたびはセンターマルチゲージをお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。





各部名称参照図

1 準備前の確認

開封後、下記の付属品が揃っているか確認してください。

1	本体	1
2	本説明書	1
3	シャフトローラー台	2
4	回転ハンドル	1
5	固定用アングル	2
6	固定ビス	2
7	M5 キャップボルト	4
8	5.0ミリレンチ	1
9	4.0ミリレンチ	1
10	3.0ミリレンチ	1

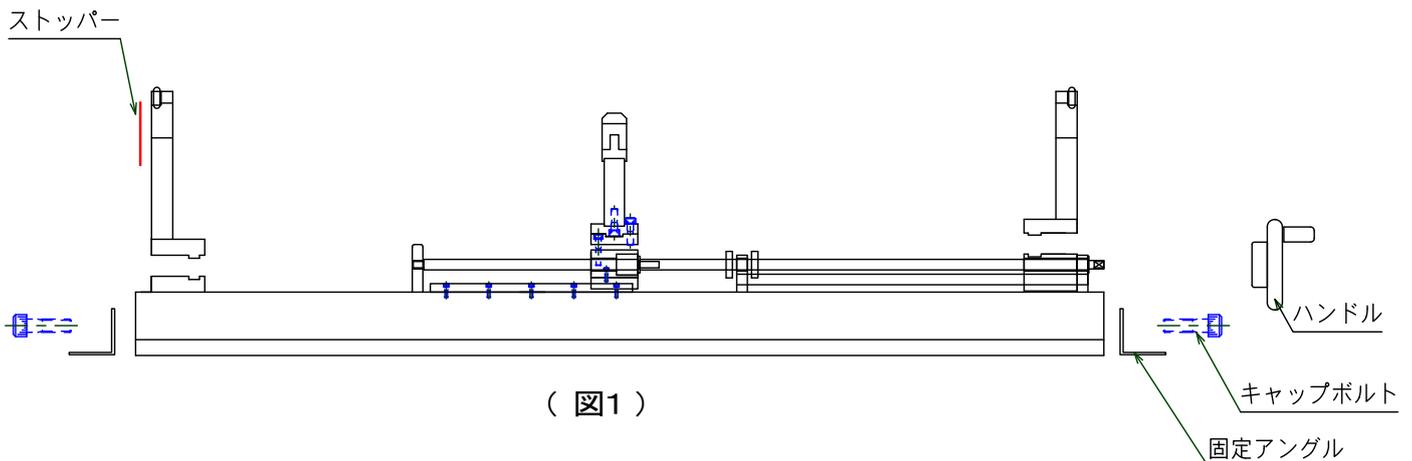
2 作業前の準備

① ローラー台取付

シャフトローラー台を付属のボルトで(図1)参照の上本体に固定します。左側にストッパーの付いたローラー台、右側にストッパーのないローラー台を取り付けてください。センターは3箇所のボルトで固定します。

① 本体固定

本体端部に固定アングルをM6 キャップボルトで固定します。本体に固定します。左側にストッパーの付いたローラー台



3 センターマルチゲージの特徴

- ① 両端部を支点にセンター部を移動させることでキックポイントを見つけシャフトを回転させることにより、キックポイントでのスパインを正確に見つけることができます。
- ② 各シャフトメーカーごとの硬さの違いを管理することができます。しかし、同一シャフトでも数値の変動があつて当然といえるでしょう。そのためにも、クラブメーカーでのデータ管理をすることでユーザーに納得して貰えるクラブを提供することが出来るのです。

4 基本操作編

- ① 本体の電源を入れる
本体の電源スイッチを入れると、インジゲーターが0を表示します。0に成らない場合はZEROボタンを押して0設定をしてください。
- ② キックポイントの計測
シャフトのチップ側をストッパーに合わせ、シャフトをセンターローラーに乗せバット側を右のローラーに引っ掛ける。
ハンドルをゆっくりと回転させると、数値が変わります。
数値の一番小さい位置がそのシャフトのキックポイントであるという事になります。
- ② シャフトスパインの計測
キックポイント位置で、シャフトを回転させ数値の一番高い位置が真上にあるという事になります。
右のローラー台のボタンを押し、専用ペンで印を入れることでスパイン位置に印が入ります。

5 オプション操作編

- ① シャフトを端部支点の上に乗せシャフトを回転さす事で曲がりを測定します。

6 注意！！

- ① 各ローラー台を移動さす場合バット側の比較はしないでください。
バット側は肉厚が薄く、破損してしまいます。
絶対に計測しないでください！